

nishinomiya にしノミヤ photo

このコーナーでは、西宮に関するイベントや出来事などを写真で紹介いたします



成人の日 気持ち新たに

1月14日、県立総合体育館で平成25年成人式「二十歳を祝うつどい」が行われました。

オープニングでは、真砂中学校吹奏楽部がお祝いの演奏を披露しました。その後行われた式典では、河野市長が「苦しい時もあるだろうが、夢へのステップに向けて挑戦し続けてほしい」と激励し、新成人たちは未来への新たな一歩を踏み出しました。



阪神・淡路大震災から18年

1月17日、西宮市震災記念碑公園で阪神・淡路大震災の追悼行事が行われ、約1400人の遺族や市民が同公園を訪れました。午前5時46分、遺族らは記念碑前で黙祷しました。その後、花を碑の前に手向け、犠牲者を思い、祈りを捧げていました。



楽しく学ぶ「カクテル教室」

1月20日、西宮まちたび博のまちなか体験「BAR THE TIME カクテル教室」が行われました。

日本バーテンダー協会・宇座忠男さんから西宮の日本酒を使った「みやモヒート」など数種のカクテルの作り方を学び、実習、試飲しました。

楽しくお酒を飲みながら、カクテルの知識を身に付けることができ、参加者はとても満足そうでした。

気持ちを込めてパン作り



1月19日、西宮浜公民館で「宮水ジュニア～パン工房」が行われ、受講生は、ナンとカレー作りに挑戦しました。

おいしくなあれと気持ちを込めてパン生地をこねて伸ばし、こんがり焼いて完成。

カレー作りでは、玉ネギのみじん切りに悪戦苦闘しながらも楽しく料理を学びました。



にしのみや 歴史 見聞録

青石古墳 (山口町名来)

このコーナーでは、西宮の歴史スポットを紹介いたします

山口町最北の集落名来から有馬川を越え、東側の山中へ約600m入ったハイキング道沿いにある青石古墳。昭和40年2月下旬に付近を通った人から、「石の穴がある」という通報があり発見されました。古墳からの出土遺物から見て、7世紀半ばに築造されたといわ

遺跡は歴史を物語る

一方、青石古墳は、7世紀の古墳の中でも単独で造られていることが特徴で、山口町地域の突出し

た有力者の単独墓であると考えられます。石室の中から須恵器などに混じって鉄釘が見つかっていることから、棺(ひつぎ)は現代の棺と同じように板を組み合わせた直方体の棺だったことがわかります。

市内には、遺跡や古墳が数多く存在します。これらは西宮の当時の歴史を物語っています。



市内には、遺跡や古墳が数多く存在します。これらは西宮の当時の歴史を物語っています。

ピックアップ ニュース

PICK UP NEWS

昨年行われたステージ発表の様



3月3日

宮水ジュニアまつり

ステージ発表・体験講座を開催

Table with 2 columns: ステージ発表 (Stage Performance) and プログラム (Program). Details include date (March 3rd), time (1:30-3:00 PM), and activities like opening, 1st and 2nd acts.

Table with 3 columns: 講座 (Lecture), 内容 (Content), and 備考 (Remarks). Details include date (March 3rd), time (0:30-3:00 PM), and various activities like tea, art, and calligraphy.

市は、公民館などで子どもたちがいろいろなことを体験できる講座「宮水ジュニア」を行っています。宮水ジュニア事業をもっと多くのの人に知ってもらおうと3月3日(日)に、「宮水ジュニアまつり」を開催します。

座などが行われます。左参照。家族や友達とぜひお越しください。問合せは中央公民館(0798・67・1567)へ。

図書館便り

このコーナーでは、司書が大人にもお薦めの児童書を紹介いたします

迷子のアリたち



ジェニー・ヴァレンタイン 著 田中亜希子 訳 小学館

《内容紹介》一人きりになりたくて家出した17歳のサムは、10歳の女の子ポーに出会う。ポーは、奔放な母親に連れ回され、あちこちを転々としながら暮らしていた。偶然同じアパートに転がり込んだサムとポー、ポーの母親のチェリー、そしておせっかいな老婆イザベラら住人たちの間には、家族とも友情ともつかない絆(きずな)が生まれる。ところが、サムの家出の事情を知りたがるポーと、干渉を嫌がるサムは衝突し、ポーがアパートを出て行ってしまふ。

心に傷とさみしさを抱えた人たちが出会い、もう一度前を向いて生きて行こうとする物語。【問合せ】中央図書館 (0798・33・0189)

プロに学ぶデジタルカメラ講座 写真の楽しさ知ろう 小学6年〜中学2年対象 市は、宮水ジュニア事業「プロに学ぶデジタルカメラ講座」基礎から学んで写真の楽しさを発見の受講者を募集します。講師は写真家・花倉里京さん。受講料無料。デジタルカメラを持参してください。【日程・会場など】いずれも午前10時から中央公民館。3回シリーズ▽3月23日(土)：基礎講座▽27日(水)：撮影実習▽29日(金)：作品展示・講評 【対象】小学6年〜中学2年 【定員】20人 【申込】ハガキまたはEメールに講座名、住所、氏名(ふりがな)、学校名、学年、保護者氏名、電話・ファックス番号を書き、2月28日(必着)までに中央公民館(T663-8204高松町4-8-20798・67・1567 vo_chunikon@nishi.or.jp)へ。多数の場合抽選